

要措置区域等に搬入された土壌に係る報告書

1. 概要

1.1 掘削対象地を含む要措置区域等の所在地

大阪市〇〇区〇〇町〇丁目△番△の一部(地番)

(届指- 号)

1.2 掘削対象地を含む要措置区域等の指定された年月日

令和△△年〇〇月〇〇日

1.3 搬入された年月日

①令和〇〇年△△月〇〇日

②令和〇〇年〇〇月△△日

1.4 搬入された土壌の量

① 〇〇m³

② △△m³

1.5 要措置区域等への土壌搬入の概要

令和△△年〇〇月〇〇日に土壌汚染対策法第11条第1項の規定に基づいて指定された「形質変更時要届出区域」(届指- 号)において「形質変更時要届出区域内における土地の形質の変更届出書」を令和△△年〇〇月〇〇日に提出している。当該形質変更時に埋戻しを行っており、①令和〇〇年△△月〇〇日(〇〇m³)、②令和〇〇年〇〇月△△日(△△m³)に土壌を搬入した。

2. 搬入土の性状の確認

2.1 搬入土の性状の確認方法

搬入土は、表2に準拠して性状を確認する。なお搬入土の分析は所定の頻度ごとに搬入前に行い基準に適合していることを確認する。

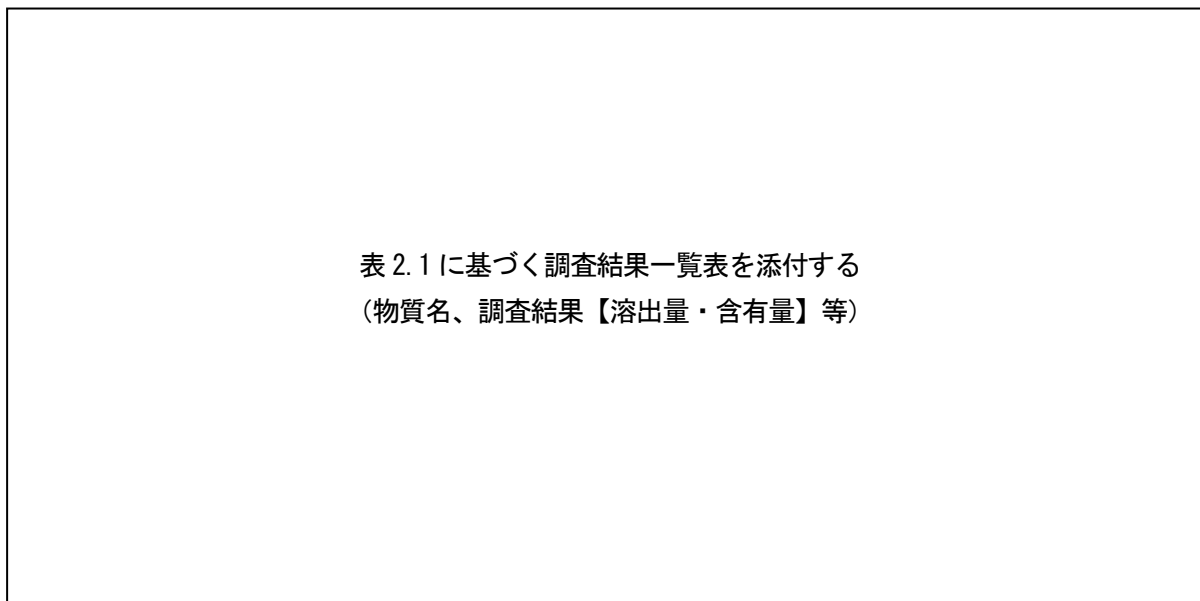
分析対象物質	土壌の種類	分析頻度
基準が定められているすべての特定有害物質の土壌溶出量及び土壌含有量	次のいずれかに該当する土壌 <ul style="list-style-type: none"> 地歴調査の結果、施行規則第3条第6項第1号（汚染のおそれがないと認められる土地）に該当する土地の土壌 測定結果から自然由来による基準不適合のおそれがないとみなすことができ、かつ、自然由来による基準不適合土壌が判明した地点の地層と地質的な連続性が地質データ等により認められる地層があることが確認されていない土地の土壌 	発生場所ごとに 5,000 m ³ 以下ごとに1回
	次のいずれかに該当する土壌 <ul style="list-style-type: none"> 地歴調査の結果、施行規則第3条第6項第2号（汚染のおそれが少ないと認められる土地）に該当する土地の土壌 特定有害物質を使用、埋設、貯蔵等している工場又は事業場の敷地として利用している又は利用していた土地以外の土壌であって施行規則第3条第6項に基づくおそれの区分を行っていない土地の土壌 測定結果から自然由来による基準不適合のおそれがないとみなすことができない土壌 自然由来による基準不適合土壌が判明した地点の地層と地質的な連続性が地質データ等により認められる地層がある土地の土壌 自然由来による基準不適合のおそれが不明な土壌 	発生場所ごとに 900 m ³ 以下ごとに1回
	上記以外の土壌 （地歴調査の結果、施行規則第3条第6項第3号（汚染のおそれが多いと認められる土地）に該当する土地の土壌、特定有害物質を使用、埋設、貯蔵等している施設の敷地として利用している又は利用していた土地の土壌であっておそれの区分を行っていない土地の土壌、特定有害物質を使用、埋設、貯蔵等したか不明の土地の土壌）	発生場所ごとに 100 m ³ 以下ごとに1回

- ただし、次の土壌については、試料採取等の対象としないことができる。
 - 浄化等済土壌
 - 認定土壌
 - 要措置区域内に設置した施設で浄化した土壌で埋め戻す場合、100m³ごとに基準適合であることを確認した土壌
- 試料採取位置は、対象とする土壌の中心部分（基準不適合土壌が存在するおそれが多いと認められる部分がある場合にあっては、その部分）
- 当該要措置区域外から搬入された土壌が他の要措置区域から搬出された土壌である場合は、当該土壌は当該他の要措置区域内の土地の土壌の特定有害物質による汚染状態と同じ汚染状態にある土地の土壌とみなす。

表 2.1 搬入する土壌の調査方法

2.2 搬入土の性状の確認結果

表 2.1 に基づく調査の結果を示す。



2.3 搬入土の管理方法

搬入土の管理方法を表 2.3 に示し、図 2.3-1 に土壌を搬入した範囲を明らかにした要措置区域等の図面を、図 2.3-2 に搬入した範囲の断面を示す。

30m 格子	10m 格子	現状地盤高 (TP 基準)	搬入した範囲		搬入した 深度 (m)	単位区画 面積 (㎡)	搬入土量 (㎡)
			現状地盤高基準 (表層 m)	TP 基準			
E2	7	2.50	0.00 ~ -6.00	2.50 ~ -3.50	6.0	100.00	600
E2	8	2.15	0.00 ~ -1.50	2.15 ~ -0.65	1.5	100.00	150
E2	9	2.00	0.00 ~ -4.00	2.00 ~ -2.00	4.0	100.00	400

表 2.3 搬入した範囲及び搬入土量

土壌を搬入した範囲を明らかにした要措置区域等の図面を添付する

図 2.3-1 土壌を搬入した範囲を明らかにした要措置区域等の図面

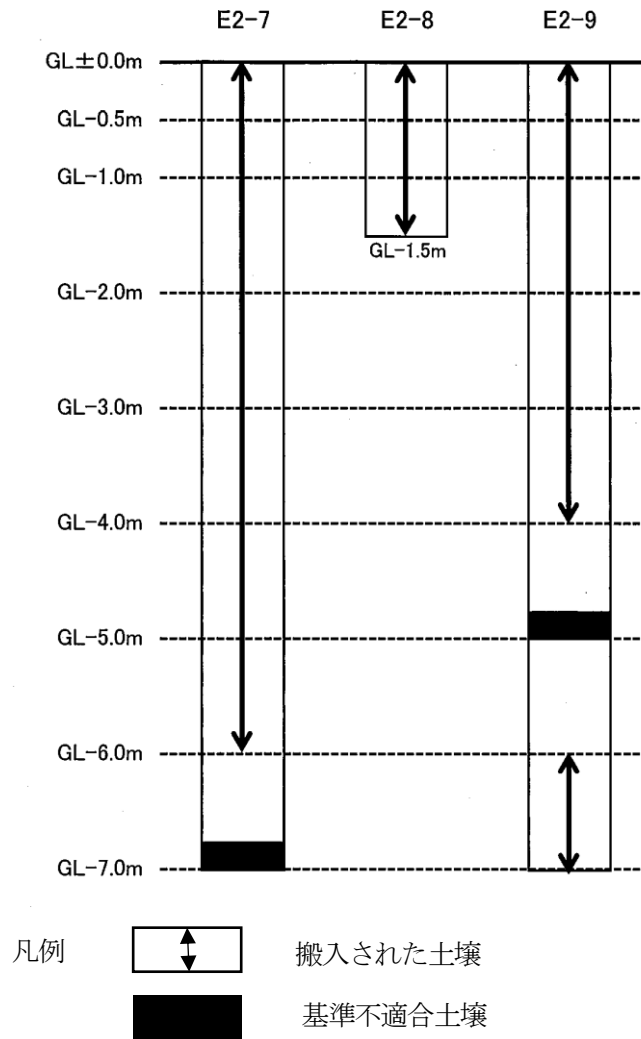


図 2.3-2 搬入した範囲の断面図

添付書類

○計量証明書

○搬入時の出来形写真

○該当する「形質変更時要届出区域内における土地の形質の変更届出書」の鑑のコピー
(必要に応じて添付する)

○その他資料